

◆福祉と教育◆  
支援力を高めよう！

## ヤングケアラー支援をみんなで考える研修会 開催要領

- 1 趣 旨 昨今の報道等で「ヤングケアラー」への理解は徐々に高まっていますが、本人自身にヤングケアラーという自覚がない場合も多く、子どもらしい生活が送れず誰にも相談できない状況がうかがえます。一方で、家庭内の役割として子どもが家族をケアすることで家族の絆が深まり、思いやりや責任感が育まれるといった理解もありますが、過度な負担が続くことで、子どもの心身の成長に影響がでる恐れがあります。
- 本研修では、県内ヤングケアラー支援の事例を元に作成した仮想事例を用いて、ヤングケアラー当事者の思いを想像し、支援者の連携について考えるために開催します。
- 2 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会（長野県委託事業）
- 3 後 援 千曲市社会福祉協議会  
長野県社会福祉士会
- 4 期 日 令和5年（2023年）12月23日（土）
- 5 会 場 上山田文化会館 大会議室（千曲市上山田温泉3丁目1-1）
- 6 参加対象 (1) 教育関係者、学校関係者、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等  
(2) 福祉関係者、児童相談所、福祉事務所、市町村職員、市町村社協職員等  
(3) 地域包括支援センター、障がい者支援センター、まいさぼ職員等  
(4) 民生委員児童委員、主任児童委員、子ども食堂関係者等  
(5) ヤングケアラー支援に興味がある人
- 7 参加費 無料
- 8 定 員 30名
- 9 日 程

時 間	内 容
13:00～13:30	受付
13:30～13:40	◆開会・趣旨説明
13:40～15:15	◆事例学習 グループに分かれ、支援方法を考える。  テーマ「高校進学を見据えたヤングケアラー支援について」 成績優秀な本人（中3）、トラック運転手の父、精神不安定な母、要介護2の祖父の4人世帯。ある日、父の突然の事故死、母親の蒸発、残された2人は、、、  ○アドバイザー 曲渕紀子氏（県社会福祉士会福祉活動委員会子ども部会長）
15:15～15:30	◆検討結果の共有 ◆まとめ
15:30	閉会

10 参加申込 下記 URL から Google フォームにて 12月18日(月) までにお申込みください。  
URL : <https://forms.gle/JfvPQUE2w6LSuHE1A>

11 問合せ先 社会福祉法人長野県社会福祉協議会 総務企画部 企画グループ  
電話 : 026-228-4244 ファックス : 026-228-0130  
E-mail:kikaku@nsyakyo.or.jp

## 12 その他

本研修を中止または延期する場合は、本会のホームページ(<http://www.nsyakyo.or.jp>)に掲載して通知します。また、本研修に係る個人情報は、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適正に取り扱い、ほかの目的で使用することはありません。